

高丘中学校の生活

校訓
強く
すなお
思慮深く

5つの大切

- ・自分を大切にしよう。
- ・友達を大切にしよう。
- ・時間を大切にしよう。
- ・物を大切にしよう。
- ・授業を大切にしよう。

1. 登校

- ・8:10の予鈴には教室に入室しておきましょう。
(8:05に校門通過が望ましいです。)
- ・原則、徒歩通学で自転車通学は禁止です。
- ・交通ルールを守って登校しましょう。
- ・8:15には(朝読書・朝学習)を開始しましょう。
- ・一旦登校したら、忘れ物などを取りに帰りません。(無断外出は禁止)
- ・係は連絡ボックスから配布物・学級日誌等を取りに行きましょう。

2. 朝読書

・8:15~8:25

朝学習

・8:15の本鈴で出欠確認をし、読書(学習)を始めましょう。

朝のSHR

- ・8:25から司会は朝のSHRを始めましょう。
- ・早く終わっても、8:30までは教室から出ません。

3. 授業

- ・授業に集中して、私語をしません。
- ・チャイムは自分の席について聞くようにしましょう。
- ・教科書やノートなどは休み時間の間に用意しておきましょう。
- ・体育の授業(体育大会の練習)の見学の場合も、更衣して授業を受けましょう。
- ・移動教室は速やかに移動をし、休み時間内に席につくようにしましょう。(教室の施錠は係が責任を持って行いましょう。)
- ・体調不良で保健室を利用する場合は、休み時間内に担任と授業担当に連絡しましょう。
(できない場合は保体委員に連絡してもらいましょう。)

4. 給食

- ・配膳は、原則自分の分だけを当番からもらい、自席につきましょう。
 - ・給食は、クラス全員が揃ってから自分の席で食べましょう。
 - ・きめられた時間までは自席に座っておきましょう。
 - ・昼休み中、及び休み時間は体育館・コミセンには出入りしない。
 - ・予鈴が鳴ったら速やかに教室に戻り、授業の準備をしましょう。
 - ・授業の連絡等は、授業の終わりに聞きに行くようにしましょう。
- * 午前中で授業が終わる日の昼食場所は、学年の先生や部活動の顧問の指示に従いましょう。

昼休み

5. 高丘タイム（15分間）

- ・最終校時終了5分後には高丘タイムをはじめましょう。
そのために係の生徒は集配物を昼休みには取りに行き配布しておきましょう。教科係は準備物などを昼休みまでに連絡ボード（黒板）に書いておきましょう。
- 5分間：個人での振り返り
→高丘ノートに各教科の振り返りと家庭学習計画を書きましょう。時間が残っている生徒は記録を書きましょう。
- 10分間：クラス全体での振り返り
→明日の連絡、今日の反省・明日の目標設定、先生の話など

6. 掃除

- ・分担区域は全員でしっかりやりきりましょう。（サボりは厳禁）
- ・15分間で終わるように協力し、終われば班長が担当教師に報告しましょう。

7. 放課後

- ・用事がないのに教室や廊下、玄関に残りません。
- ・部活のない生徒は速やかに下校しましょう。
- ・部活動のある生徒は、最終下校時間までに下校しましょう。
- ・下校時は交通ルールを守って、寄り道をせずに帰宅しましょう。
- ・買い食い等は絶対にしません。

8. その他

- ・だらしない服装や靴のかかとを踏まないようにしましょう。
- ・授業の始まりと終りは係の号令で全員がそろって大きな声であいさつをしましょう。
- ・職員室への入室はできません。先生に用事のあるときはノックをして「失礼します」と言い、ドアを開けましょう。「失礼しました」と言いドアを閉めましょう。また丁寧な言葉遣いを心がけましょう。
- ・専門委員会や学校、学年行事には積極的に参加しましょう。
- ・遅刻や早退の場合、必ず担任や学年の先生に連絡しましょう。
- ・不審者や変質者などを発見した場合、すぐに教師に知らせてください。ただし、登下校中の場合は近くの家へ逃げ込み警察に通報してもらいましょう。
- ・他の教室・他の学年のフロアー・校舎には行かないようにしましょう。
- ・破損箇所を見つけたらすぐに職員室に報告しましょう。
- ・校舎内は土足禁止です。
- ・授業で体操服が必要な場合は、体操服登校でも構いません。授業後に更衣がしたい場合は、学年の指定している更衣場所で更衣をしましょう。
(例) 女子：女子更衣室 男子：学年の学習室
学年の先生に確認しましょう。

9. 完全下校時間

4月1日	～	9月30日	18:00
10月1日	～	10月31日	17:30
11月1日	～	1月31日	17:00
2月1日	～	3月31日	17:30

※上記の時間の範囲内で高丘タイム終了後から、掃除の有無に関わらず、2時間30分を最大とします。

※天候、社会状況（不審者出没等）により変更の可能性あります。

服装・身だしなみについて

服装は、冬服(4月～5月中旬・11月～3月)・夏服(6月～10月中旬)としますが、気候や個々の体調に合わせて、制服を選択しましょう。

○制服

＜冬服＞ 学校指定のブレザー・スラックス・スカート・カッターシャツ・ブラウス

＜夏服＞ 学校指定のポロシャツ・スラックス・スカート

- ・ブレザーを校内で脱ぐ場合はカッターおよびブラウスに名札を付けましょう。
- ・靴のかかとを踏まず、シャツ出しなどだらしない服装はしません。
- ・肌着は無地で白、紺、黒、グレーのものを着用しましょう。

※体操服や部活動のTシャツを肌着の代わりにしません。肌着はワンポイント(ロゴ)のみ可とします。

・スカート丈はひざがかくれるようにしましょう。

・ベルトは黒か茶色の1列穴のものにしましょう。

※華美なものや特異なものは使用しません。

○靴

・靴は黒、白、グレーを基調とした運動靴。

※底が平らな靴やハイカットなど体育の授業に適していないものは避けましょう。

・上靴、体育館シューズは指定の物です。

○靴下

・靴下は、単色(白・黒・紺・グレー)のものを着用しましょう。ワンポイント(ロゴ)のみ可とします。ただし、デザインが大きかったり、目立つ色の物は避けましょう。長さはカバーソックスなど運動に適さない物や、靴擦れなどケガにつながりやすそうな物は避けましょう。

○頭髮

・脱色、染色、パーマなどしません。

・整髪料やアクセサリ類はつけません。(眉毛は細くしません。)

・ゴム、ピンの色は黒、紺、こげ茶の髪の毛の色に近いものを使いましょう。

・頭頂部でまとめることをしません。また、耳より前や左右非対称になるような位置でまとめることをしません。お団子でまとめる場合は、アレンジをしないシンプルな形でまとめましょう。

・ハーフツイン、編みこみはしません。横髪が長い場合は、ピンでとめるか、ハーフアップのような形でアレンジをせず、シンプルにまとめましょう。

・長髪(肩より長い)の場合や学校生活で邪魔になるような髪は、ハーフアップをせず、ピンやゴムでまとめましょう。

・前髪は目にかからないようにしましょう。

・短髪の場合は、耳や襟にかからないようにしましょう。

・そり込み(ライン)やソフトモヒカン、アシンメトリー、極端な段差がある髪型や一部だけ極端に長い(短い)髪型はしません。ただしツブブロックのように耳回りを短くするとき、眉毛の高さまでにしましょう。

○防寒着

・ウインドブレーカーは学校指定のものを着用しましょう。

・マフラー、ネックウォーマー、手袋は登下校の時以外は着用しません。

※登校後、教室へ入室した時や職員室でカギを取る時、先生を呼ぶ時には、はずしましょう。放課後はすぐに部活動もしくは、帰宅する場合は着用しても良いです。そうじや放課後の活動がある場合は基本的に着用しません。

・セーターは無地単色で黒、紺、白、グレーとします。

※セーターの袖や裾をブレザーから出しません。

※セーターのみで生活しません。ただし、授業中や教室内で、セーターのみの服装になっても構いません。廊下や集会等ではブレザーを着用しましょう。

・カーディガンは使用しません。

・タイツやストッキングは無地で黒、紺、ベージュのものを着用しましょう。

※体育の授業ではタイツやストッキングを使わず、靴下を着用しましょう。

・カイロを利用しても良いですが見せません。（遊びません。）

○その他

・キーホルダーは鞆、筆箱、部活動で使用する物などに付けません。

※お守りは外にぶらさげません。中にしまっておきましょう。

・ミサンガなど不必要なものはつけません。

・帽子は運動に適しているキャップを着用してもよいです。（登下校・体育等）

・通学用カバンの指定はありませんが教科書類が入る大きさのものとしします。

・菓子、漫画、雑誌、ゲームなど、学校の活動に必要なない物は持ってきません。

※必要と考えたものは、事前に担任や担当教師に相談しましょう。

<校則の改訂について>

校則を考える会（生徒会執行部、生活委員、担当教師）で校則を見直し、職員会議で検討し、決定します。

2023年4月10日 服装と身だしなみについて一部改訂

2023年6月16日 服装と身だしなみについて一部改訂

2024年10月15日 服装と身だしなみについて一部改訂